

平群町
地域包括支援センター運営協議会

令和 2 年 2 月

目 次

1. 地域包括支援センター事業推移 1
2. 平成31年度 地域包括支援センター事業報告 2～4
3. 令和2年度 地域包括支援センター事業計画 5～6
4. 介護予防計画委託先事業所（追加） 7

1. 地域包括支援センター事業推移

地域包括支援センター事業推移

1月末現在

事業内容		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
総合相談支援	総合相談（電話・来所・訪問）	4,223件	5,127件	5,022件	2,084件
権利擁護	高齢者虐待・成年後見等対応	3ケース	8ケース	4ケース	7ケース
包括的・継続的ケアマネジメント	介護支援専門員へのサポート等	介護支援専門員 情報交換 2回 介護支援専門員 合同研修 3回	介護支援専門員 勉強会 2回 介護支援専門員 合同研修 4回	介護支援専門員 勉強会 2回 介護支援専門員 合同研修 4回	介護支援専門員 勉強会 1回 介護支援専門員 合同研修 4回
地域ケア会議	個別の地域ケア会議	4回（4件）	37回（55件）	41回（74件）	10回（40件）
介護予防支援	介護予防サービス・支援計画（要支援1・2で予防給付のサービス利用者のケアプラン）	2,958件（総件数）	2,041件（総件数）	1,285件（総件数）	1,110件（総件数）
		1,341件（包括）	733件（包括）	378件（包括）	358件（包括）
		1,617件（委託）	1308件（委託）	907件（委託）	752件（委託）
		75件（新規）	56件（新規）	35件（新規）	27件（新規）
介護予防ケアマネジメント	介護予防サービス・支援計画（要支援1・2で総合事業のサービスのみの利用者・事業対象者のケアプラン）		971件（総件数）	1,641件（総件数）	1,382件（総件数）
			343件（包括）	552件（包括）	391件（包括）
			628件（委託）	1,089件（委託）	991件（委託）
			41件（新規）	53件（新規）	51件（新規）

介護予防サービス利用者数推移

介護予防サービス	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
	2,468人（実人数総数）	1,952人（実人数総数）	1,280人（実人数総数）	人（実人数総数）
介護予防訪問介護	879	403		
介護予防訪問看護	170	186	171	184
介護予防訪問リハビリ	55	92	111	94
介護予防通所介護	1909	883		
介護予防通所リハビリ	158	101	93	96
介護予防短期入所生活介護	16	4	20	0
介護予防短期入所療養介護	0	0	1	0
介護予防福祉用具貸与	953	926	1020	866

介護予防・生活支援サービス事業利用推移

介護予防・生活支援サービス	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
訪問型サービス		452	900	769
通所型サービス		996	1,859	1,491

2. 令和元年度地域包括支援センター事業報告

(令和2年1月末現在)

重点目標	認知症施策と生活支援体制整備の充実
------	-------------------

事業名	業務	事業内容	実績	課題・評価
1. 包括的支援事業	総合相談支援業務	個々の高齢者が、住み慣れた地域で安心してその人らしい生活を継続していくことができるように支援する。地域における適切なサービス、医療機関や制度につなげるなどの総合的な相談・支援を行う。	総件数 延べ2,084件 介護相談 延べ751件 認知症相談 延べ94件 施設入所相談 延べ16件 その他の相談等 延べ1,223件	相談をうけ、情報提供や適切な機関や制度・サービスにつなげることができ、また継続的にフォローすることができた。今後事後対応だけではなく、事前の早期発見・早期対応・予防的対応ができるようなアプローチや地域づくりに取り組んでいくことが必要である
	権利擁護業務	高齢者の虐待の防止および対応、消費者被害の防止および対応、判断能力を欠く状況にある人への支援を行う。	高齢者虐待 延べ4件 権利擁護相談等 延べ8件 権利擁護研修会 (2月開催予定：日常生活自立支援事業について)	高齢者虐待の相談は施設入所となった。 今後も、在宅生活者・施設入所者を問わず、高齢者などの権利侵害事例について関係機関との連携のもと迅速に対応を行う。
	包括的・継続的 マネジメント支援業務	個々の高齢者の状況や変化に応じた包括的・継続的なケアマネジメントを介護支援専門員が実践することができるように地域の基盤を整える。	生駒郡介護支援専門員合同研修会 4回 216名 町内介護支援専門員勉強会 1回 13名	介護支援専門員同士の情報交換ができ、また研修をすることにより知識を深めてもらうことができた。今後も介護支援専門員が適切なケアマネジメントが行えるように支援する。

事業名	業務	事業内容	実績	課題・評価
1. 包括的支援事業	在宅医療・介護連携推進事業	医療と介護の両方を必要とする状態の高齢者が、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けられるように、在宅医療と介護が一体的に提供できる体制を目指し、医療機関と介護事業所等の関係者の連携をすすめる	生駒地区医師会と協働して ・地域ケア会議 2回 ・多職種勉強会等 1回 ・在宅介護講演会 57名 西和メディケアフォーラム 2回	多職種間の相互の理解や情報の共有ができるように勉強会やグループワークなどを実施したが、まだ十分ではなく今後も継続していきたい。 在宅医療と介護の連携に関する課題の抽出や対応策についても今後も検討していく。
	認知症施策推進事業	認知症の理解を深める活動や認知症の早期診断、早期対応に向けての体制整備作りをする。	認知症相談会 7回 15人 認知症カフェ 10回 260人 わくわく教室 19回 305人 認知症家族交流会 1回 5人 認知症サポーター養成講座開催 8回 188人 認知症講演会 43人 認知症キャラバンメイト情報交換会	認知症相談会や認知症カフェ、認知症予防教室を開催することができた。また認知症サポーター養成講座を町内の小学生向けにも実施した。今後も認知症に関する正しい知識も持つてもらえるような機会を増やすとともに、認知症予防や早期診断・早期対応にむけての取り組みも実施していく。
	地域ケア会議推進事業	地域包括ケアシステムを推進するために多職種による個別ケースの支援内容の検討等を行い 課題の分析を積み重ねることにより地域の課題を把握する。	地域ケア会議 困難事例 1件 自立支援 39件	多職種が協働しケースの支援内容を検討することにより高齢者の課題を解決するとともに、介護支援専門員の支援を行うことができた。今後も必要に応じて開催する。

事業名	業務	事業内容	実績	課題・評価
2. 介護予防・日常生活支援総合事業	介護予防ケアマネジメント (第1号介護予防支援事業)	要支援者や事業対象者が要介護状態になることをできる限り防ぎ、高齢者自身が地域における自立した日常生活を送ることができるように支援する。	給付管理の件数 総件数 1,382 件 包括 391 件 委託 991 件 新規利用者 51 件	高齢者の自立支援を考えながら利用者の目標やその達成のための具体策を共有し実施した。今後も高齢者が要介護状態になることをできる限り防ぐように支援していく。
	一般介護予防事業	年齢や心身の状況等にかかわらず、高齢者が要介護状態になっても、生きがい・役割をもって生活できるような地域の実現を目指す。 高齢者が居宅において自立した日常生活を営むことができるように、生きがいづくりや介護予防のための運動や知識の普及啓発等を行い、活力ある地域づくりを推進できるように支援する。	元氣アップ教室 18回 370人 へぐりいきいき百歳体操の支援 23回 リハビリテーション専門職派遣事業 6回 はつらつサロン 5回 78人 ラジオ体操講座 2回 28人 ウォーキング講座 2回 20人 あれこれ講座 3回 52人	介護予防の取り組みとして住民運営の通いの場の支援などを行い、生きがいを持って生活を行う地域づくりを推進した。 また、高齢者が要介護状態になることをできる限り防ぐことができるように高齢者が気軽につどえるサロンや教室を開催した。
3. 指定介護予防支援事業	指定介護予防支援事業	介護保険における予防給付の対象となる要支援者が、介護予防サービス等の適切な利用等を行うことができるよう、ケアマネジメントを行う。	給付管理の件数 総件数 1,110 件 包括 358 件 委託 752 件 新規利用者 27 件	要支援1・2の認定された方に対しアセスメントをもとにケアプランを作成し、出来る限り自立した生活を営めるように支援を行った。

3. 令和2年度地域包括支援センター事業計画

重点目標	自立支援に向けた取り組みの充実
------	-----------------

事業名	業務	事業内容	計画
1. 包括的支援事業	総合相談支援業務	個々の高齢者が、住み慣れた地域で安心してその人らしい生活を継続していくためにはどのような支援が必要かを把握し、地域における適切なサービスや医療機関、制度につなげるなどの総合的な相談・支援を行う。	本人、家族、近隣の住民、地域のネットワーク等を通じた相談を窓口・電話・訪問等で随時対応する。また地域包括支援センターに相談がつながるように周知していく。
	権利擁護業務	高齢者の虐待の防止および対応、消費者被害の防止および対応、判断能力を欠く状況にある人への支援を行う。	高齢者の権利を守るため、相談案件については、迅速に対応し、適切な活動やサービス等につなげる。また、判断能力が低下する前からの備えの重要性についてや専門機関などの情報について、地域住民や関係機関に対して広く周知・啓発を行っていく。
	包括的・継続的マネジメント支援業務	個々の高齢者の状況や変化に応じた包括的・継続的なケアマネジメントを介護支援専門員等が実践することができるように支援するとともに地域の基盤を整える。	関係機関への情報提供及び支援を行う。(随時) 介護支援専門員の研修を実施する。
	在宅医療・介護連携推進事業	医療と介護の両方を必要とする状態の高齢者が、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けられるよう、在宅医療と介護を一体的に提供できる体制を整備する。	西和地区の医療機関、生駒地区医師会と西和7町等と協議しながら推進する。 また地域住民に在宅医療や介護サービスに関する普及、啓発を行う

事業名	業務	事業内容	計画
	認知症施策推進事業	認知症になっても安心して住むことができる町づくりをすすめるために、認知症の理解を深める活動や認知症の早期診断、早期対応に向けての体制整備作りをする。	認知症への理解を深めるための知識の普及・啓発、認知症の容態に応じた適切な医療介護等の情報の提供、認知症の人を介護する家族への支援、認知症カフェの開催などにより認知症高齢者にやさしい地域づくりを推進する。
	地域ケア会議推進事業	地域包括ケアシステムを推進するために多職種による個別ケースの支援内容の検討等を行い、課題の分析を積み重ねることにより地域の課題を把握する。	自立支援にむけた地域ケア会議を定期的に開催する。 困難事例に関する地域ケア会議は必要に応じ随時開催する。
2. 介護予防・日常生活支援総合事業	介護予防ケアマネジメント (第1号介護予防支援事業)	要支援者等が要介護状態になることをできる限り防ぎ、高齢者自身が地域において自立した日常生活を送ることができるように支援する。	高齢者の自立支援を考えながら、利用者と目標やその達成のための具体策を共有し、利用者が介護予防の取り組みを実施できるように支援する。
	一般介護予防事業	高齢者が居宅において自立した日常生活を営むことができるように、生きがいづくりや介護予防のための運動や知識の普及啓発等を行い、活力ある地域づくりを推進できるように支援する。	高齢者が地域で気軽に寄りあえて体操することができるように、へぐりいきいき百歳体操の活動を支援する。 介護予防や認知症予防のための教室を開催する
3. 指定介護予防支援事業		要支援者が予防給付の介護予防サービス等を適切に利用ができるよう支援をする。	要支援者が、要介護状態にならずにできるだけ自立した生活ができるように支援する。

4.介護予防計画委託先事業所（追加）

（令和2年1月末現在）

No.	事業所名	代表者氏名	住 所	事業所番号
1	居宅介護支援事業所きんぎょ	吉崎 誠至	奈良県大和郡山市矢田町通52番地	2970301723
2	アリス薬局	保井 芳昭	奈良県生駒市辻町10-2ビハーラ東生駒302	2940301092
3	居宅介護支援事業所 福来ろう	山中 恭子	奈良県生駒郡安堵町東安堵1-15	2971700253
4	ケア・スリー	片山 典子	奈良県生駒郡平群町菊美台3-3-19	2971400482